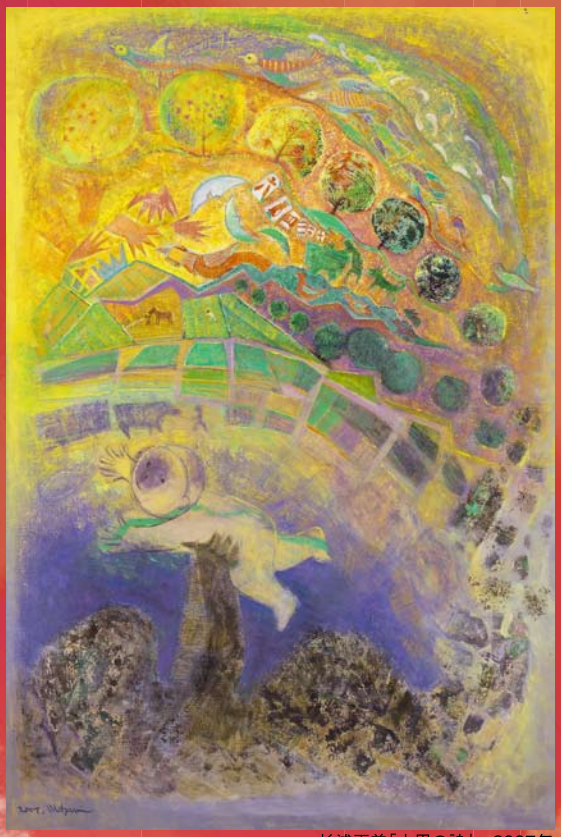
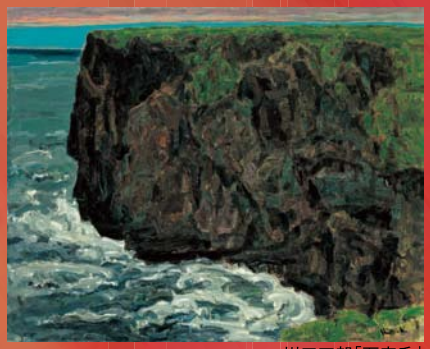


杉浦正美「古里の詩」　2007年



川口四郎「万座毛」

［初公開］　田中千之「坂のある漁村」　1989年

森緑翠「鞍馬寺献燈」　1976年

浅田蘇泉「月下の舞」

［初公開］　大森運夫「春の宵」　1995年

田原市渥美郷土資料館｜平成24年度｜秋の企画展

郷土ゆかりの画家たち

平成24年 10月27日(土)―12月2日(日)

会　　場｜渥美郷土資料館 企画展示室ほか
開館時間｜午前9時～午後5時(入館は、午後4時30分まで)
休 館 日｜毎週月曜日
観 覧 料｜無　料
展示内容｜田原市博物館、渥美郷土資料館が所蔵する絵画作品(洋画・日本画など初公開作品含む)約35点を展示

入館無料

出品作家(予定)

洋画
あらきひろみち　川口　四郎　仲谷　孝夫
大岡　澄雄　木戸　史郎　彦坂　和夫
大場　　厚　杉浦　正美
大羽　梧郎　中田　恭一

日本画
浅田　蘇泉　白井　青淵　平川　敏夫
鵜飼　節夫　田中　千之　森　　緑翠
大森　運夫　道家　珍彦　渡会伊良子ほか
白井　烟嵩　樋口　　暘

渥美半島は愛知県の最南端にあり、南は太平洋、西は伊良湖水道を経て伊勢湾、北は三河湾と三方を海に囲まれ、黒潮の影響を受け、冬も温暖な常春の地として知られています。半島の大部分を占める田原市は、半島の最先端にある伊良湖岬や恋路ヶ浜、日出の石門、伊良湖水道を越えて神島、一色の磯、蔵王山などの絵心をゆさぶるような景勝地に恵まれています。

今回の企画展では、田原市博物館や渥美郷土資料館がこれまでに収集した数多くの資料の中から、郷土にゆかりのある画家たちの作品を展示します。

近年、田原市博物館では、ふるさと学習の一環として、郷土ゆかりの作家を地域の皆さんに紹介する展覧会を開催してきました。今後もこのような展覧会を企画することで、ふるさと田原に対する認識を新たにしていただこうと考えています。

また、本展では、以前に寄贈され初公開となる作品もあります。郷土ゆかりの画家たちの作品をご堪能いただければ幸いです。

展示解説　11月10日(土) 午前11時～ 学芸員による展示説明

田原市渥美郷土資料館　☎33局1127　http://www.taharamuseum.gr.jp